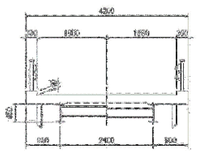
緑字：緊急措置段階(Ⅳ)　赤字：早期措置段階(Ⅲ)　青字：予防保全段階(Ⅱ)

番号	橋梁番号	橋梁名
1	408012601	赤平橋（アカビラバシ）

橋梁諸元

路線名	126号線
所在地	上北郡東北町新舘地内
供用年月日	1973年
橋長	35m
幅員（有効幅員）	4.2m（3.6m）
径間数	5径間
上部工形式	5径間連続鋼H桁橋
下部工形式	ﾊﾟｲﾙﾍﾞﾝﾄ橋台・橋脚
基礎工形式	不明

断面図



県BMS判定区分(5.5～0.5) 部材 / 点検年	主桁	横桁		床版	下部工					支承	その他					
	主桁(鋼)	横桁(鋼)	端横桁(鋼)	CO床版	橋脚(柱部・壁部)	橋脚梁部	橋台胸壁	橋台・橋台竪壁	橋台その他	支承(鋼)	沓座モルタル	伸縮装置	防護柵	地覆	排水ます	排水管
本業務(2022)	2.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	2.0	3.5	2.5	2.0	3.0	3.0	2.5	5.0	2.5
前回点検(2015)	2.5	3.0	3.0	3.0	3.5	3.0	3.0	4.0	3.5	2.5	2.0	3.0	4.0	3.5	5.0	3.0

現地状況写真

側面全景

正面全景

損傷状況

鋼部材に、全体的な腐食、防食機能の劣化が確認された。
主桁端部は、橋台と接触している遊間の異常が確認された。
コンクリート床版には、全体的な床版ひび割れ及び、部分的にはく離・鉄筋露出が確認された。
橋脚は、柱部にひび割れ、ひび割れからの滲出(遊離石灰)、梁部にひび割れ、はく離・鉄筋露出が確認された。
橋台胸壁は、ひび割れ、はく離・鉄筋露出が確認された。
橋台竪壁は、橋座部に、支承及び桁が沈下する恐れのあるはく離が確認された。
橋台その他は、ひび割れが確認された。
支承は、全体的な腐食。橋脚部の支承は、ピンチプレートと支点上垂直補剛材のずれが確認された。
沓座モルタルには、変形・欠損が確認された。
伸縮装置は、目地材であり、変色・劣化が確認された。
防護柵は、腐食、防食機能の劣化、ボルト・ナットのゆるみが確認された。
地覆は、はく離・鉄筋露出が確認された。
排水管に、腐食の進行による孔食が確認された。
※R4年度以降補修工事予定

所見等

主桁端部に、橋台との接触が確認されたため、橋台胸壁の打ち換え等にて遊間を確保する必要がある。また、支承のピンチプレートと支点上垂直補剛材のずれがあるため、支点部ウェブに補剛材を取り付けることが望ましい。コンクリート部材は、全体的な断面修復、打替えを実施する必要がある。

損傷状況写真

主桁(遊間の異常)：2.0(Ⅲ)

床版(はく離・鉄筋露出)：3.0(Ⅱ)

橋台竪壁(はく離)：2.0(Ⅲ)

支承(遊間の異常)：2.5(Ⅲ)

国交省判定区分(Ⅰ～Ⅳ)

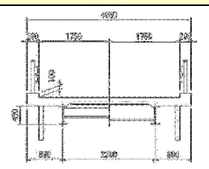
	2015	2022
主桁	Ⅲ	Ⅲ
横桁	Ⅱ	Ⅱ
床版	Ⅱ	Ⅱ
下部工構造	Ⅱ	Ⅲ
支承	Ⅲ	Ⅲ
その他		Ⅲ
橋梁健全度	Ⅲ	Ⅲ

番号	橋梁番号	橋梁名
2	408013101	喜藤橋（キトウバシ）

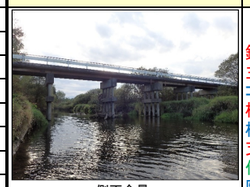
橋梁諸元

路線名	131号線
所在地	上北郡東北町大浦地内
供用年月日	1971年
橋長	42m
幅員（有効幅員）	4.08m（3.5m）
径間数	6径間
上部工形式	3径間連続鋼H桁橋
下部工形式	逆T式橋台、ﾊﾟｲﾙﾍﾞﾝﾄ橋脚
基礎工形式	不明

断面図



県BMS判定区分(5.5～0.5) 部材 / 点検年	主桁	横桁		床版	下部工				支承	その他				
	主桁(鋼)	横桁(鋼)	端横桁(鋼)	CO床版	橋脚(柱部・壁部)	橋脚梁部	橋台胸壁	橋台・橋台竪壁	支承(鋼)	伸縮装置	防護柵	地覆	排水ます	排水管
本業務(2022)	2.0	2.5	2.5	3.0	2.5	2.0	4.0	3.0	2.5	1.0	3.0	1.0	5.0	3.0
前回点検(2015)	2.5	2.5	2.5	3.0	3.0	3.0	4.0	4.0	2.5	1.0	3.5	2.5	5.0	3.0



側面全景

正面全景

損傷状況

鋼部材に、全体的な腐食、防食機能の劣化が確認された。
主桁に、局部的な変形が確認された。
コンクリート床版に、ひび割れ、ひび割れからの滲出(遊離石灰)、はく離・鉄筋露出が確認された。
橋脚柱部に、鉛直方向の幅の大きいひび割れが確認された。また、梁部には、凍害によるはく離・鉄筋露出が確認された。
橋台胸壁には、軽微な凍害、豆板。橋台竪壁には、コールドジョイントからのはく離が確認された。
支承に、全体的な腐食が確認された。
伸縮装置に、目地材の脱落が確認された。
防護柵には、腐食、防食機能の劣化、軽微な変形が確認された。
地覆に、重度のはく離・鉄筋露出が確認された。
※R4年度補修工事中

所見等

・主桁に変形が確認されるため、応力の集中を分担させるために、変形の解消が望ましい。また、鋼部材の塗替えも実施することが望ましい。
　橋脚柱部に、ひび割れ幅の大きなひび割れが確認されたため、早急なひび割れ補修が必要。伸縮装置に関しても目地材の脱落が確認されるため、目地補修を、地覆は全体的にはく離しており、鉄筋も減肉しているため、打ち換えることが必要。

損傷状況写真

主桁(変形)：2.0(Ⅲ)

床版(はく離・鉄筋露出)：3.0(Ⅱ)

橋脚柱部(ひび割れ)：2.5(Ⅲ)

支承(腐食)：2.5(Ⅲ)

国交省判定区分(Ⅰ～Ⅳ)

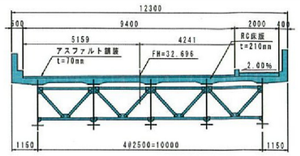
	2015	2020
主桁	Ⅲ	Ⅲ
横桁	Ⅲ	Ⅲ
床版	Ⅱ	Ⅱ
下部工構造	Ⅱ	Ⅲ
支承	Ⅲ	Ⅲ
その他		Ⅳ
橋梁健全度	Ⅲ	Ⅲ

番号	橋梁番号	橋梁名
3	408036301	境ノ沢こ道橋（サカイノサワコドウキョウ）(新設橋梁)

橋梁諸元

路線名	町道363号線
所在地	上北郡東北町大浦地内
供用年月日	2016年
橋長	39.6m
幅員（有効幅員）	12.3m（9.4+2.0m）
径間数	1径間
上部工形式	鋼単I桁橋
下部工形式	インテグラルアバット
基礎工形式	杭基礎

断面図



県BMS判定区分(5.5～0.5) 部材 / 点検年	主桁	横桁	下横構	対傾構	床版	下部工		その他						
	主桁(鋼)	横桁(鋼)	下横構(鋼)	対傾構(鋼)	CO床版	橋台・橋台竪壁	橋台翼壁	防護柵	地覆	縁石	排水ます	排水管	点検施設	添架物
本業務(2022)	4.0	5.0	4.5	4.5	4.0	3.5	4.0	3.5	4.0	4.0	5.0	4.0	5.0	5.0

現地状況写真

側面全景

正面全景

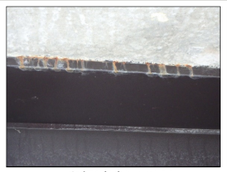
損傷状況

主桁上下フランジに、局部的に軽微な腐食が確認された。
下横構、対傾構に、軽微な防食機能の劣化が確認された。
張り出し部コンクリート床版に、軽微なスケーリングが確認された。
橋台竪壁に、ひび割れ、ひび割れからの滲出(遊離石灰)、はく離が確認された。
防護柵(コンクリート)に、はく離・鉄筋露出が確認された。
排水管側面に、紫外線劣化による軽微な変色が確認された。

所見等

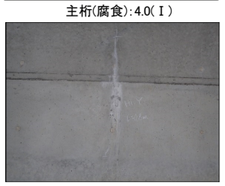
竪壁は、ひび割れ補修工、防護柵は、断面修復を実施することが望ましい。

損傷状況写真



主桁(腐食)：4.0(Ⅰ)

床版(スケーリング)：4.0(Ⅰ)



橋台竪壁(遊離石灰の滲出)：3.5(Ⅱ)

防護柵(はく離・鉄筋露出)：3.5(Ⅱ)

国交省判定区分(Ⅰ～Ⅳ)

	2015	2020
主桁		Ⅰ
横桁		Ⅰ
床版		Ⅰ
下部工構造		Ⅱ
支承		
その他		Ⅱ
橋梁健全度		Ⅱ

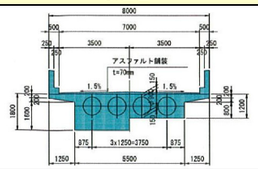
緑字:緊急措置段階(Ⅳ) 赤字:早期措置段階(Ⅲ) 青字:予防保全段階(Ⅱ)

番号	橋梁番号	橋梁名
4	408036802	東道ノ上こ道橋(新設橋梁)

橋梁諸元

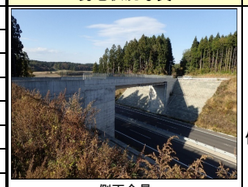
路線名	町道368号線
所在地	上北郡東北町大浦東道ノ上地内
供用年月日	2015年
橋長	43.8m
幅員(有効幅員)	8m(7m)
径間数	1径間
上部工形式	PCポータルラーメン橋
下部工形式	逆T式橋台
基礎工形式	杭基礎

断面図



県BMS判定区分(5.5～0.5) 部材 / 点検年	主桁	床版	下部工		その他				
	ラーメン主構(桁)	CO床版	ラーメン主構(脚)	橋台翼壁	防護柵	地覆	排水ます	排水管	添架物
本業務(2022)	4.0	4.0	4.0	4.0	5.0	4.0	5.0	5.0	5.0

現地状況写真



側面全景

正面全景

損傷状況

健全であり、損傷は確認されなかった。

所見等

道路橋の機能に支障が生じていないため、経過観察とする。排水ます周りの土砂堆積が確認されるため、維持工事にて撤去することが望ましい。

損傷状況写真

ラーメン主構(桁):4.0(Ⅰ)

床版:4.0(Ⅰ)

ラーメン主構(脚):4.0(Ⅰ)

国交省判定区分(Ⅰ～Ⅳ)

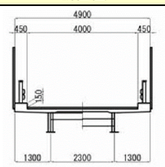
	2015	2020
主桁		Ⅰ
横桁		
床版		Ⅰ
下部工構造		Ⅰ
支承		
その他		Ⅰ
橋梁健全度		Ⅰ

番号	橋梁番号	橋梁名
5	408052001	南平跨線橋

橋梁諸元

路線名	520号線
所在地	上北郡東北町大浦地内
供用年月日	1955年
橋長	49m
幅員(有効幅員)	4.9m(4m)
径間数	3径間
上部工形式	3径間鋼単純H桁橋
下部工形式	—
基礎工形式	—

断面図



県BMS判定区分(5.5～0.5) 部材 / 点検年	主桁	横桁		床版	下部工				支承	その他					
	主桁(鋼)	横桁(鋼)	横桁(鋼)	CO床版	橋脚(柱部・壁部)	橋脚梁部	橋台胸壁	橋台・橋台竪壁	支承(鋼)	沓座モルタル	伸縮装置	防護柵	地覆	排水ます	排水管
本業務(2022)	4.0	5.0	5.0	3.5	4.0	4.0	4.0	4.0	5.0	5.0	4.5	5.0	4.0	5.0	5.0
前回点検(2015)	2.5	3.0	3.0	3.5	3.5	4.0	3.5	3.5	1.0	2.5	不可	3.0	3.0	3.0	1.0

現地状況写真

側面全景

正面全景

損傷状況

主桁端部に、局部的な腐食が確認された。
コンクリート床版に、剥落防止シートの敷設、はく離・鉄筋露出、床版ひび割れ、ひび割れからの滲出(遊離石灰)が確認された。
伸縮装置に、地覆立ち上がり部のシール材の亀裂が確認される。
※前回点検時以降補修工事済み

所見等

主桁端部に腐食が確認されるが、局部的であるため経過観察とする。また、コンクリート床版部に補修のされていない損傷や、損傷の上から剥落防止シートの敷設を行っている状況が確認されたため、今後の点検で剥落防止シートの劣化状況を随時確認することが必要。

損傷状況写真

主桁:(腐食)4.0(Ⅰ)

床版:(ひび割れからの滲出(遊離石灰))3.5(Ⅱ)

伸縮装置:(シール材の変色・劣化)4.5(Ⅰ)

国交省判定区分(Ⅰ～Ⅳ)

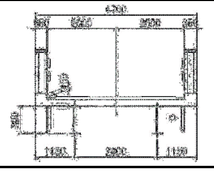
	2015	2020
主桁	Ⅲ	Ⅰ
横桁	Ⅱ	Ⅰ
床版	Ⅱ	Ⅱ
下部工構造	Ⅱ	Ⅰ
支承	Ⅲ	Ⅰ
その他		Ⅰ
橋梁健全度	Ⅲ	Ⅱ

番号	橋梁番号	橋梁名
6	408102202	第三赤川橋

橋梁諸元

路線名	乙供・兵助町線
所在地	上北郡東北町下笹橋地内
供用年月日	1968年
橋長	36m
幅員(有効幅員)	4.7m(4m)
径間数	2径間
上部工形式	2径間単純H.B.B桁橋
下部工形式	重力式橋台、柱式橋脚
基礎工形式	ｺﾝｸﾘｰﾄﾊﾟｲﾙ

断面図



県BMS判定区分(5.5～0.5) 部材 / 点検年	主桁	横桁		床版	下部工				支承	その他						
	主桁(鋼)	横桁(鋼)	横桁(鋼)	CO床版	橋脚(柱部・壁部)	橋脚梁部	橋台胸壁	橋台・橋台竪壁	支承(鋼)	沓座モルタル	伸縮装置	防護柵	地覆	排水ます	排水管	添架物
本業務(2022)	5.0	5.0	5.0	4.0	4.0	3.0	4.0	4.0	5.0	3.5	4.0	4.0	4.0	5.0	5.0	5.0
前回点検(2015)	2.5	3.5	3.5	3.0	4.0	3.0	3.0	2.0	1.5	2.5	3.5	3.0	3.5	4.0	3.0	4.0

現地状況写真

側面全景

正面全景

損傷状況

橋脚梁部に、はく離・鉄筋露出、うきが確認された。
沓座モルタルに、はく離を伴う変形・欠損が確認された。
伸縮装置に、目地材の軽微な劣化が確認される。
※前回点検時以降補修工事済み

所見等

・橋脚梁部に、はく離・鉄筋露出、うきが確認されるため、断面修復を実施することが望ましい。また、沓座モルタルにはく離を伴う変形・欠損が確認されるため、打替えを実施することが望ましい。

損傷状況写真

橋脚梁部:(はく離・鉄筋露出)3.0(Ⅱ)

沓座モルタル:(変形・欠損)3.5(Ⅱ)

伸縮装置:(変色・劣化)4.0(Ⅰ)

国交省判定区分(Ⅰ～Ⅳ)

	2015	2020
主桁	Ⅲ	Ⅰ
横桁	Ⅱ	Ⅰ
床版	Ⅱ	Ⅰ
下部工構造	Ⅲ	Ⅱ
支承	Ⅲ	Ⅰ
その他		Ⅱ
橋梁健全度	Ⅲ	Ⅱ